

外国語教育メディア学会(LET)関西支部

2024年度春季研究大会

ハイブリッド形式

基調講演



21世紀型スキルを伸ばすディープ
でアクティブな技能統合型授業

金澤 佑氏

オンライン形式
(会場参加定員：40名)

WORKSHOP 1



メタバース教材の使い方と作り方

渡邊 ゆきこ氏

対面形式

WORKSHOP 2



Try Out活動の実践例から授業プランを考える

神白哲史氏 太田 洋氏
劉 崇治氏



5月25日(土)



10:15~17:20



甲南女子大学 9号館

ハイブリッド開催 (対面＋一部オンライン)

Sign up now!



参加費

会員：無料

非会員：一般 2,000円 / 大学院生 1,000円 / 学部生 無料

懇親会 (定員40名 / 事前申込5/20〆切)

一般 3,500円・学生 2,000円

17:30~ @ 甲南女子大学 Clover Café



LET Kansai

検索

最新情報は支部HPへ

基調講演

15:40-17:10 (90分)

21世紀型スキルを伸ばすディープ でアクティブな技能統合型授業

Deep Active Learning, Challenger's Reading Circle,
P4ELT

創造性や批判的思考などの21世紀型スキルを養うための技能統合型授業の一例として考案された、チャレンジャーズ・リーディングサークル (CRC; Kanazawa, 2023) の理論と実践について紹介します。さらに、協同性や真正性を高めるための工夫として、P4ELT (英語教育のための哲学対話) の理念や手法を用いた活動への発展についても検討します。

講師

渡邊 ゆきこ (わたなべ ゆきこ)

沖縄大学人文学部国際コミュニケーション学科教授。専門、中国語教育、e-Learning。音声認識・合成機能を活用した多言語対応の発音練習Webソフト「ST Lab」などを開発。近年はメタバースの中国語教育への活用を研究テーマとしている。日本eラーニング大賞2022・VR活用教育特別部門賞受賞。

講師

金澤 佑 (かなざわ ゆう)

大阪大学大学院人文学研究科講師。LET-FMT-SIG部会長。専門領域は外国語教育学など。2022年にはC. S. パースの現象学をもとにThe 1-2-3 Emotion Modelを、2024年には自由エネルギー原理や情動関与処理をもとにDeep Epistemic Emotion Hypothesisを提唱。著書・論文に『フォーミュラと外国語学習・教育』(編著、くろしお出版、2020年)、「Do not (just) think, but (also) feel!」(単著、SAGE Open、2021年)など。

Workshop 1

10:30-11:50 (80分)

メタバース教材の 使い方と作り方

メタバース, 中国語, 教材作成

助数詞の規則性を感じられるような様々な教具を用意する。情景会話の練習のため、それらしいセットを用意する。それは理想であれ、実際には不可能に近いことです。しかし、仮想空間であれば簡単に実現できます。今回は授業で使えるVR空間の実例とその使い方を説明した後、仮想空間の作り方を実際に体験していただきます。

※参加の際の注意点：20分説明+60分教材作成で実施。教材作成をする場合、ご自身のPC(Windows/8GB以上のメモリ)とホイール付マウスをご準備ください。(会場で参加される場合、教室PCの利用も可能)

Workshop 2

10:30-11:50 (80分)

Try Out活動の実践例から授業 プランを考えるー八尾市立高安 小中学校のケースー

Try Out活動, 即興的プロダクション活動, 中学校授業実践

Try Out活動とは「生徒が自分で文をつくり、言いたいことを表現してみる活動」のことです(詳細は『英語教育』2023年8月号~11月号を参照のこと)。八尾市立高安小中学校 劉(ゆう) 教諭によるTry Out活動の実践例をお示しした上で、参加者の皆さんと授業への取り入れ方や、期待される効果などを相談する機会にできればと考えています。

講師

太田 洋 (おおた ひろし)

東京家政大学人文学部英語コミュニケーション学科教授。東京学芸大学大学院教育学研究科英語教育専攻修了。東京都公立中学校教諭、東京学芸大学附属世田谷中学校教諭、駒沢女子大学を経て、現職。

中学校文部科学省検定教科書『Here We Go!』(編者代表、光村図書)、小学校文部科学省検定教科書『Here We Go!』(編者代表、光村図書)『これからの英語授業にひと工夫』(共著、大修館書店)などの著書がある。

神白 哲史 (かじろ てつし)

専修大学ネットワーク情報学部准教授。博士(教育学)。専門は早期・学校における英語教育の効果検証。Try Out Projectを太田先生や中学校の先生方と行いながら、中学校の授業改善の可能性を模索している。

劉 崇治 (ゆう すんち)

八尾市立高安小中学校教諭。外国語教育学修士。2018年度より八尾市の英語コーディネータを務める。2019年度大阪府優秀教職員表彰受賞。2020年度文部科学大臣優秀教職員表彰受賞。LINEグループ「いんぐりっしゅねっとYAO NEO」を開設し、現在150名超の登録者の方と、教材や指導法など英語教育に関する情報などを共有している。

外国語教育メディア学会 (LET) 関西支部

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 関西大学 外国語学部 田村 祐 研究室

E-mail: kansaillet@gmail.com